

デジタル CO₂チェッカーの使い方

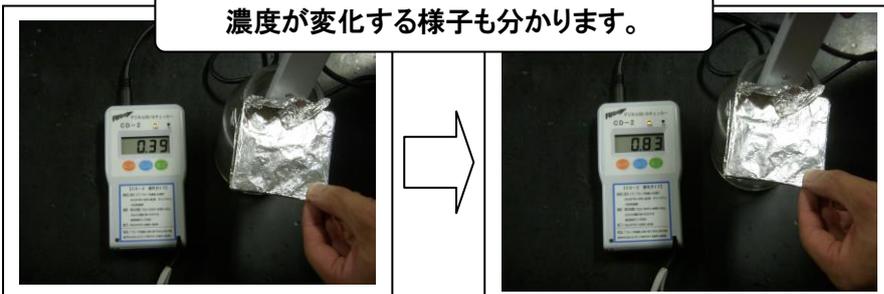
1. デジタル CO₂チェッカーとは？

デジタル CO₂チェッカーとは、空気中にある二酸化炭素 (CO₂) や酸素 (O₂) の濃度をはかる道具です。気体検知管ではかるときもありますが、気体検知管が使い捨てでメモリを読んではかるのに対し、デジタル CO₂チェッカーは濃度が数字で表示されて、何回でもはかることができます。また、デジタル CO₂チェッカーは、二酸化炭素や酸素の濃度が変化する様子も調べることができます。

濃度が数字で表示されます。



濃度が変化する様子も分かります。

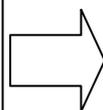


2. 使い方

① 準備をします。



センサーを本体につないで、スイッチを入れたら…



準備ができるまでの時間などは説明書で確認しましょう。

準備ができるまで待ちます。

② 実験します。



実験前に二酸化炭素や酸素の濃度を測ります。



実験します。

安全に注意!!



実験後にもう一度濃度を測ります。

精密機械なのでていねいにやさしくあつかいましょう。